



福岡日英協会主催 英国文学・文化セミナー「シェイクスピアに親しむ」

映画『恋におちたシェイクスピア』(2回シリーズ)

～演劇は愛の本質を描けるか?～

時下、皆様ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素より当協会の活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回のセミナーでは、自伝的記録が比較的乏しい偉大な劇作家シェイクスピア(1564-1616)が主人公として登場し、激しい恋をするというフィクションの恋愛喜劇映画『恋におちたシェイクスピア』(1998年制作)を鑑賞します。第71回アカデミー賞で「作品賞」をはじめ、7部門で最優秀賞に輝いた本映画は、今日まで100年以上にわたり制作されてきた多くのシェイクスピア関連映画の中でも記念碑的作品として高く評価され、今なお変わらぬ魅力と感動を与え続けています。

時代は1593年のロンドン。当時創作に悩んでいた29歳の新進劇作家ウィル・シェイクスピアは、演劇熱に憑かれた豪商の娘ヴァイオラとの運命的な出会いを契機として、彼女との熱い恋を育みながら、恋愛悲劇『ロミオとジュリエット』の台本を執筆し、舞台上演の成功を目指して…。本映画の最大の特徴は、恋する劇作家のロマンティックな物語性が、英国ルネッサンス期の宮廷や開花した演劇文化・事情についての緻密な時代考証に基づいた歴史性と興味深く絡み合う、まさに「虚」と「実」の巧妙な混在。有名な『ロミオと…』の台詞や場面がパロディ的にしばしば導入され、最後に二人の主役の恋人たちが舞台上演する愛と死の劇中劇へと盛り上がる心憎さ。エリザベス女王自らも史実に反して劇場観劇し、二人の生き方に感服して「演劇が愛の本質を描くことの真実」を擁護する大団円。2回シリーズの映画鑑賞・解説により、見事な映像美の迫力にご一緒に浸ってみませんか？

① 劇作家シェイクスピア ② 恋人ヴァイオラ ③ 主役二人が演じる『ロミオと…』最後の舞台



- ◇ 日時 : 2019年10月16日(水)、10月30日(水) 午後6:30~8:30
- ◇ 会場 : NCBリサーチ&コンサルティング 会議室
福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル13F
- ◇ 講師 : 西南学院大学名誉教授 古屋 靖二氏 (専門: シェイクスピア演劇)
福岡日英協会理事、協会セミナー講師
- ◇ 会費 : 会員 500円 / 非会員 1,500円 (一講座ごとに会場にてお支払い)
- ◇ 定員 : 30名 (先着順)
- ◇ お申込み: ① 出席者の氏名 ② 電話番号(当日連絡可能な番号)を

二枚目に記入の上、FAX、電話、またはEmailにてお願いします。

お問い合わせ先: 福岡日英協会 事務局 The Fukuoka-Japan British Society

電話: 092-476-2155 / FAX: 092-476-2634

Email: fjbs.event@castle.ocn.ne.jp (担当: 河部・汐田)



FAX 092-476-2634
福岡日英協会 行

映画『恋に落ちたシェイクスピア』セミナー申込書

第1回 2019年10月16日(水) ・ 第2回 2019年10月30日(水)

(※参加される日付を○で囲んでください)

- 参加者氏名: _____ 一般会員・法人会員(社名: _____)・非会員
- ご同伴者氏名: _____ 一般会員・法人会員(社名: _____)・非会員
- 当日連絡可能な電話番号: _____ - _____

申込み〆切2019年10月9日(水)

* 頂いた個人情報は厳重に管理し、福岡日英協会の活動以外の目的には使用いたしません。